



# 雪椿

No. 260

福島県立只見高等学校

〒968-0421

南会津郡只見町大字只見字根岸2358

電話 0241-82-2148

<http://www.tadami-h.fks.ed.jp/>

## 祝！卒業



### — 第60回卒業証書授与式 —

3月1日（金）、本校体育館にて「第60回卒業証書授与式」が挙行され、29名の生徒が巣立ちました。昨年は新型コロナウイルス感染症の影響によりマスクの着用が必要でしたが、今年はそのような制限も無く、実に5年ぶりにコロナ禍前と同じ形式をとることができました。卒業生代表である鈴木 莉子さんは、答辞にて「あっという間の3年間だったとはいえ色々なことがありました。1人ひとり思い浮かぶことは違うと思います。楽しかったことはもちろん辛かったことや苦しかったこと、後悔していること、良かったこと。すべてが成長のための材料となって、一生忘れられない思い出だと思います。」と述べました。

当日ご臨席いただいた来賓の方々、保護者の皆様、誠にありがとうございました。卒業生たちのさらなる飛躍を期待しています。



校長より卒業証書を授与される卒業生代表 3年 酒井 怜斗さん



送辞

在校生代表 2年 小杉 美菜さん  
(現生徒会長)

答辞

卒業生代表 3年 鈴木 莉子さん  
(前生徒会長)

ご卒業おめでとうございます！



式後、教室にて3学年担任より卒業生1人1人へ卒業証書の手渡し

## 3年生 表彰式・同窓会入会式

卒業式前日の2月29日（木）に、3学年Camellia Snow Award 表彰式及び卒業生表彰式が行われました。

Camellia Snow Awardは、今年度の学業・出席状況が優良であった生徒及び委員会や部活動における功労があった生徒に対する表彰であり、卒業生表彰は、3年間での学業等における優良者・功労者に対する表彰です。式中、ブックスハートプレゼント事業により只見町教育委員会より図書が、雪椿会及び生徒会より記念品が卒業生へ贈呈されました。

また、表彰式終了後、引き続き同窓会入会式が行われ、同窓会より記念品が贈呈されました。



賞状を授与される生徒



只見町教育委員会による図書の贈呈  
(ブックスハートプレゼント事業)



雪椿会より記念品贈呈



生徒会より記念品贈呈

## 1・2年生 先輩の話を聞く会

1月31日（水）に、1・2学年の生徒を対象に先輩の話を聞く会が行われ、大学・専門学校・公務員・就職の各分野で内定が決まっている3年生が自分自身の体験を後輩のために語ってくれました。

内容としては、進学先・就職先をそこに決めた理由や各種試験対策の方法、1・2年生の頃に何をしていたかなど、進路実現に関して幅広く教えてもらうことができました。1・2年生は、メモをとりながら真剣に先輩の話を聞き、これから学習を進めていく上で重要なことややるべきことを具体的に意識できたことと思います。



3年生の話を真剣に聞く生徒



自身の体験を後輩に伝える3年生

## 2年生 総合的な探究の時間 最終報告会

2月2日（金）、2学年の総合的な探究の時間にて、今年度活動してきた内容をまとめた最終発表が行われました。2年生はこの1年間、7班に分かれ自然・森林、食・農業、観光・暮らしをテーマに只見町の様々な場面で活動し、今回の最終報告会でその活動内容を、来年度引き継ぐ1年生と今まで協力して下さった町の方々に向けて発表しました。

発表後は、1年生が黄色の付箋に良いと思ったこと、緑色の付箋には質問を記入し、2年生はこれに目を通し引き継ぎの発表会に役立てます。また、町の協力者の方と反省を行った班も見られました。

### 総合的な学習の時間 テーマ及び班

テーマ	班
只見の自然・森林	体験班
	防災班
	PR班
只見の食・農業	米トマト班
	新名物開発班
只見の観光・暮らし	商品開発班
	PR班



各班による発表



町の協力者の方との反省



発表を聞いて、感じたことや質問を記入する1年生

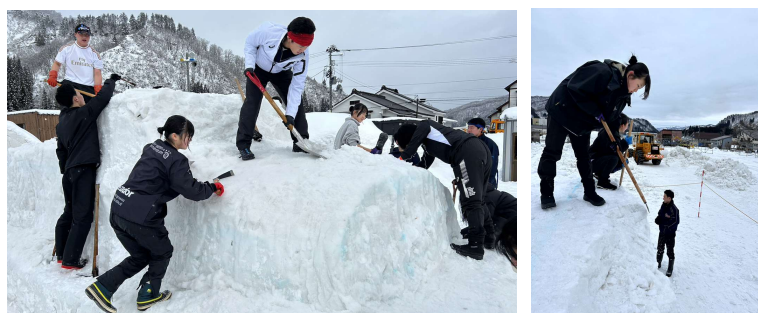


付箋が貼られたスライド

## 3年生 只見ふるさとの雪まつり 雪像づくり

2月5日（月）～8日（木）にかけて、3年生は只見ふるさとの雪まつりに向け雪像を作製しました。今年の雪まつりは2月9日（金）～11日（日）に開催され、毎年会場では大雪像の他にたくさんの雪像も展示されますが、そのうちのひとつとして今回は3年生が作製した雪像も展示されました。

自宅学習期間であるにも関わらず多くの生徒が参加し、身長程ある雪の塊をスコップやクワなどで大まかな形に削ります。各係に分かれスムーズに作業を進めていく姿は、まさに3年間で築き上げたチームワークそのものです。そして、今年の干支でもある龍が完成しました！立派な髭がきれいに伸びており、今にも動き出しそうです。



協力して雪像を作製する3年生



頭の後ろには階段もあり登れるようになっています



迫力のある龍の雪像



# プチ卒業旅行 ～只見線に乗って～



3月1日（金）に本校を卒業した3年生のうち、希望者8名が、卒業式後只見線に乗車しプチ卒業旅行を行いました。JR只見線は、2011年の新潟・福島豪雨で甚大な被害を受け不通が続いていましたが、一昨年の2022年10月1日に全線で運転を再開しました。

まずは、只見駅前にて今回のプチ卒業旅行について説明を受けます。行程としては、只見駅を出発し、会津川口駅で一旦降車した後、今度は会津川口駅から只見駅にかけて乗車します（片道約1時間）。この日は、お見送りに只見線応援マスコットキャラクターの「キハちゃん」が駆けつけてくれました。



列車が来る時刻が迫ってきたので、駅のホームへ移動します。



ついに待ちに待った列車が到着し、卒業生が次々と乗車、そして只見駅を出発しました。



車外からは沿線住民の方々、そして、本校生徒及び教員が、卒業生へのメッセージを掲げ卒業をお祝いし、卒業生の新たな一歩を応援しました。



今回プチ卒業旅行に参加した卒業生に限らず、進学や就職のために只見を離れ、只見線に触れる機会が減ってしまう卒業生もいるかと思います。新生活にも慣れ只見に帰ってきた際には、只見線に乗車し、只見の自然あふれる景色をまた味わうのもいいかもしれません。



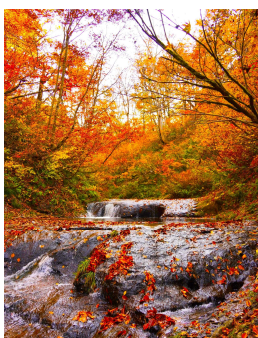
## 何の日？ in 只見



### 布沢恵みの森が 林野庁「郷土の森」に指定！

2003年3月25日、布沢恵みの森が林野庁より「郷土の森※」に指定されました（指定面積は470haは国内最大）。恵みの森は、約920haにも及ぶブナの森であり、春から秋にかけて散策することができます。（秋の紅葉は特に絶景）

※郷土の森：森林の現状の維持について地元市町村の要請のある森林を保護し、併せて地域の振興に資するために設定した保護林。



## 編集後記

今回は、卒業式をはじめとした3学期の主なできごとについて書かせていただきました。今年度ももう終わりに近づき、来月には現2年生は最上級生に、現1年生は後輩ができるようになりますが、まずは健康第一に、清々しい気持ちで4月を迎えましょう！

校報「雪椿」は、今年度これが最後の発行となります。来年度も何卒よろしくお祈りいたします。 [石川]